

単元名 ことばを楽しもう

配当時間 1時間

単元の目標 (1) 長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付くことができる。  
(3) 言葉の豊かさに気付き、回文遊びを楽しもうとする。

### 標準的な展開例

02010309\_001

【教材名】ことばを楽しもう (下 P.106)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 回文の決まりを知り、回文作りをする。</p> <p>★回文を作ろう。</p> <p>○回文を音読して、どんな決まりがあるか考える。</p> <p>○どのような意味の文か考える。</p> <p>○上から読んでも下から読んでも同じ意味になる言葉を探す。</p> <p>・トマト、こねこ、たいやきやいた など</p> <p>○簡単な回文を作る。</p>	<p>・何回も音読させ、上から読んでも下から読んでも同じになることに気付かせる。</p> <p>・言葉の切れ目や、意味を考えさせ、上から読んでも下から読んでも同じで、意味も通る文であることを理解させる。</p> <p>【評】回文の決まりを考える活動を通して、言葉の豊かさに気付く「知識・技能」を評価する。</p> <p>・単語でも短文でもよいことにする。</p> <p>・作った回文はカードなどにし、発表させる。</p> <p>【評】回文作りを楽しむ活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】